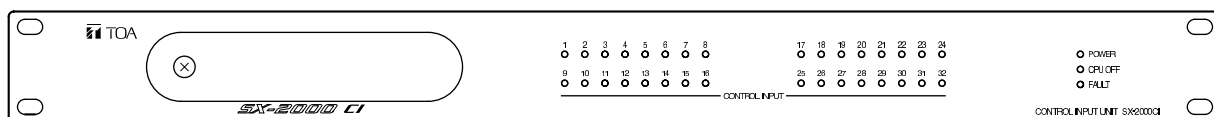


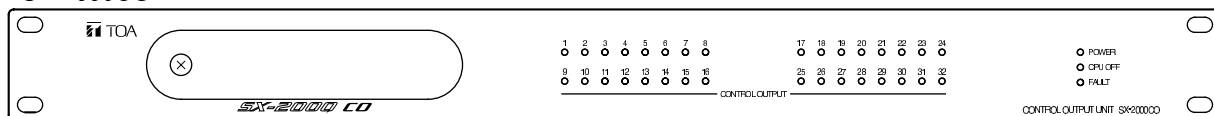
制御入力ユニット 制御出力ユニット

SX-2000CI SX-2000CO

SX-2000CI



SX-2000CO



目次

安全上のご注意	2	制御入力端子の接続 (SX-2000CI のみ)	14
概 要	3	制御出力端子の接続 (SX-2000CO のみ) ...	14
		CI/CO リンクの接続	15
各部の名称とはたらき		設定のしかた	
制御入力ユニット SX-2000CI	4	単独動作モードの設定	15
制御出力ユニット SX-2000CO	6	制御入力の優先制御の 設定 (SX-2000CI のみ)	16
接続のしかた		仕 様	
着脱式ターミナルプラグの接続	8	制御入力ユニット SX-2000CI	19
接続例	9	制御出力ユニット SX-2000CO	20
電源の接続	10		

ご注意

SX-2000CI および SX-2000CO には、SX-2000 システム内で動作するモード（通常動作モード）と、SX-2000 システムから切り離して単独で動作するモード（単独動作モード）があります。本書は、SX-2000CI と SX-2000CO を単独動作モードで使用する際の取扱説明書です。通常動作モードで使用する際は、SX-2000 シリーズのシステムマネージャー SX-2000SM に付属の取扱説明書をお読みください。

このたびは、TOA 制御入力ユニット、制御出力ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号		行為を強制する記号	
	分解禁止		強制
	禁止		電源プラグを抜く



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

屋外に設置しない

本機は、屋内専用品です。
屋外に設置すると、雨などがかかり、感電の原因となります。



禁止

万一、異常が起きたら

次の場合、主電源（分電盤のブレーカーなど）を切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 音が出ないとき



電源プラグを抜く

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容
および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。



禁 止

ラックに取り付けるときの注意

SX-2000CI、SX-2000CO はラック取り付け専用に設計されています。

ラックに取り付けるときは、次のことを必ずお守りください。

守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行ってください。
- 本機に電源を供給するユニットの電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないようにしてください。
- 各機器に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。他のラックには使用しないでください。



強 制

電源装置は指定のものを使用する

指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強 制

概 要

制御入力ユニット SX-2000CI は 32 系統の制御入力を、制御出力ユニット SX-2000CO は 32 系統の制御出力を持っています。外部機器を各機器に接続することで、さまざまな動作を行うことができます。

SX-2000CI と SX-2000CO 各 1 台を組み合わせ使用します。それぞれの機器の CI/CO リンクデータ端子どうしを接続することにより、多系統の接点情報を省線化して離れた場所に伝送することができます。

各機器の前面に表示灯を備えており、制御入力または制御出力の状態をモニターできます。

EIA 規格に適合するラックに取り付けることができる 1U サイズ*のユニットです。

電源入力 は 2 系統を備えており、停電時のバックアップ用電源を接続できます。SX-2000CI には、安定化した DC24 V を給電する機能があります。

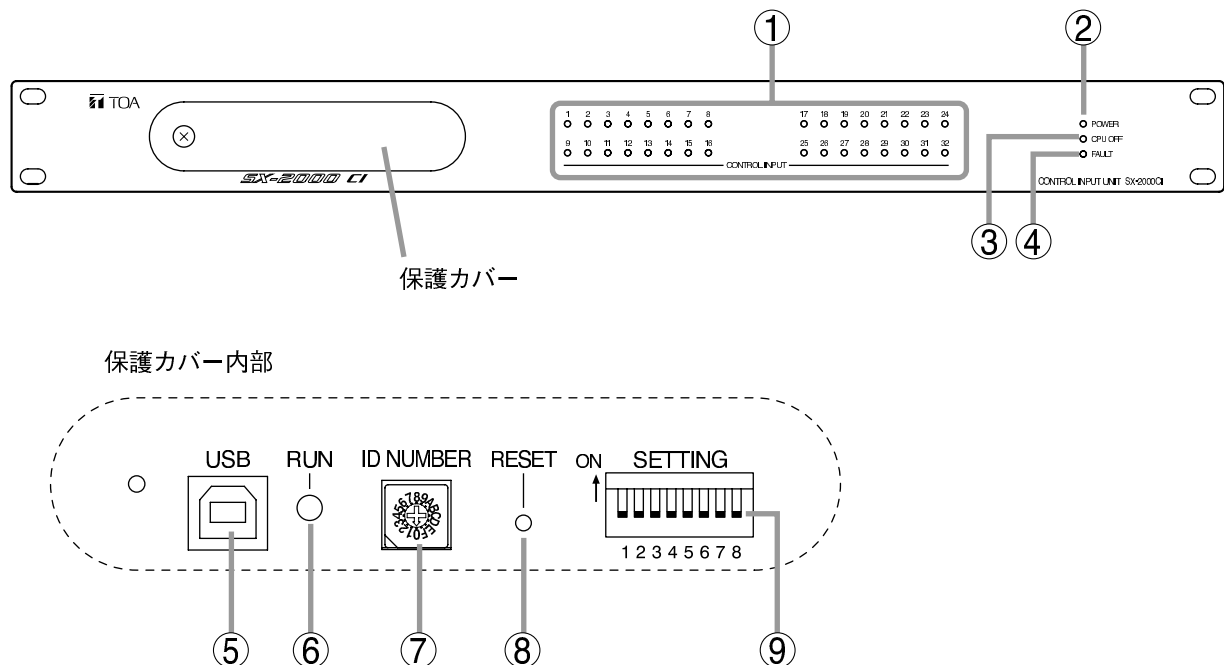
SX-2000CI での設定により、制御入力の優先制御を行うことができます。

* 1U サイズ = 44.5 mm (基準サイズ)

各部の名称とはたらき

■ 制御入力ユニット SX-2000CI

[前面]



1. 制御入力表示灯

〔CONTROL INPUT 1～32〕（緑）
制御入力が入ったときに点灯します。

2. 電源表示灯 [POWER]（青）

電源を入れると点灯します。

3. CPU OFF 表示灯 [CPU OFF]（赤）

使用しません。

4. FAULT 表示灯 [FAULT]（黄）

接続先の SX-2000CO との通信が途絶えたときに点灯します。

5. USB 端子 [USB]

使用しません。

6. RUN 表示灯 [RUN]（緑）

常時、点滅しています。

7. ID スイッチ [ID NUMBER]

使用しません。常時、「0」に設定しておいてください。

※ 工場出荷時は「0」に設定されています。

8. リセットキー [RESET]

このキーを押すと、SX-2000CI が再起動します。

9. DIP スイッチ [SETTING]

● DIP スイッチ 1

動作モードの設定を行います。（参照 P. 15）

ON : 単独動作モードで動作します。

OFF : 通常動作モードで動作します。

● DIP スイッチ 2

使用しません。

● DIP スイッチ 3、4

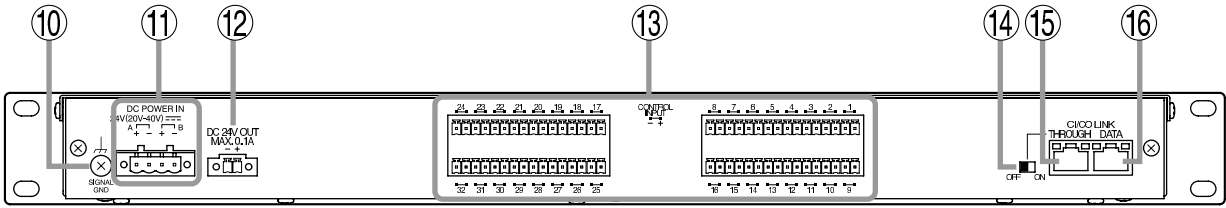
DIP スイッチ 3 と 4 の組み合わせで、制御入力の優先制御の設定を行います。（参照 P. 16）

● DIP スイッチ 5～8

使用しません。

※ 工場出荷時は、DIP スイッチ 1～8 はすべて OFF に設定されています。

[後面]



10. 機能アース端子 [SIGNAL GND]

本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。ノイズが少なくなることがあります。
※ 安全アースではありません。

11. DC 電源入力端子 [DC POWER IN]

別売の直流電源パネルAD-011 または AD-031B を接続します。電源ユニットに接続するすべての機器の消費電流値を考慮して選定してください。(参照 P. 10)
電源の二重化*をしない場合、A 入力と B 入力の＋端子どうし、－端子どうしをそれぞれ接続してください。(参照 P. 11、P. 13)
* 別々の電源を各電源入力に接続する、または 常用電源とバックアップ電源を接続することにより、断線や停電によるシステムダウンを防ぐ方法。

12. DC24 V 出力端子 [DC 24 V OUT]

外部機器に DC24 V を 100 mA まで給電できます。

13. 制御入力端子 [CONTROL INPUT 1 ~ 32]

フォトカプラー入力です。
短絡時は約 2 mA の電流が流れ、開放時の電圧は約 DC24 V になります。
制御入力端子が起動すると、同じチャンネルの制御出力端子 (SX-2000CO) がメイクします。

14. CI/CO リンクスルースイッチ [ON/OFF]

OFF で使用してください。
※ 工場出荷時は OFF に設定されています。

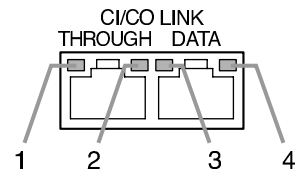
15. CI/CO リンクスルー端子 [CI/CO LINK THROUGH]

使用しません。
※ LED の機能と状態については、下表を参照してください。

16. CI/CO リンクデータ端子 [CI/CO LINK DATA]

SX-2000CO の CI/CO リンクデータ端子に接続します。
※ LED の機能と状態については、下表を参照してください。

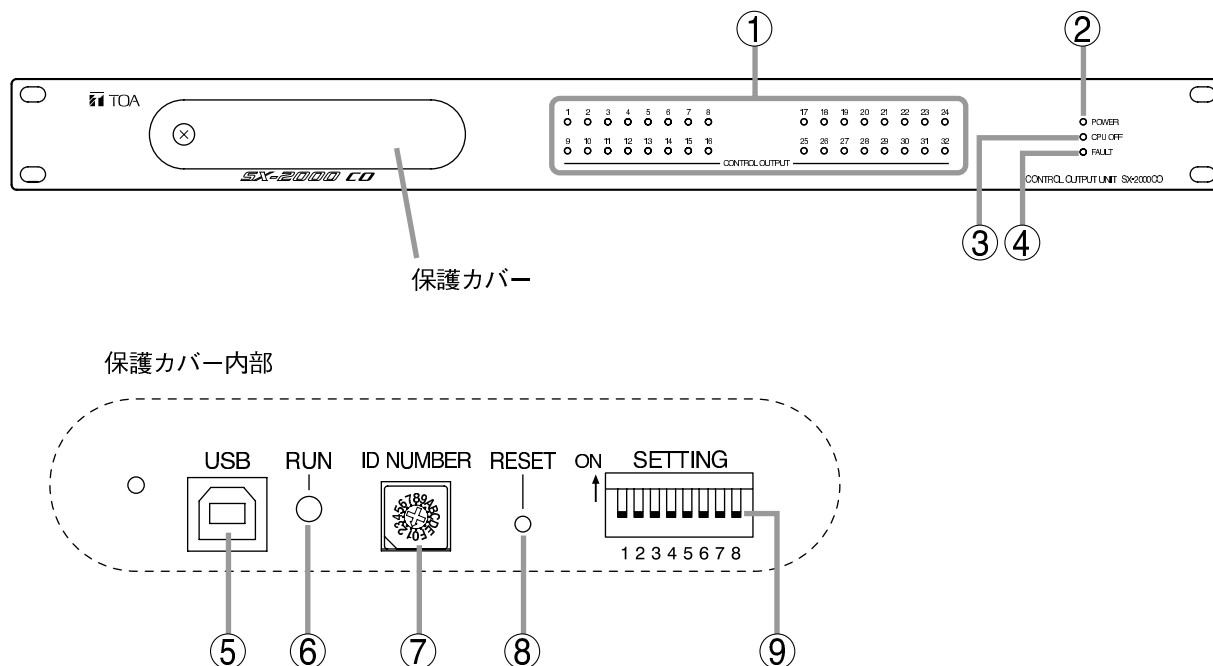
[CI/CO リンクスルー端子、リンクデータ端子の LED の機能と状態]



	機 能	LED 点灯/点滅 (緑)	LED 消灯	LED 点灯 (橙)
1	CI/CO リンクステータス	通信開始	通信停止	—
2	—	—	—	—
3	CI/CO リンクステータス	通信開始	通信停止	—
4	CI/CO リンク接続確認	—	未接続	接続

■ 制御出力ユニット SX-2000CO

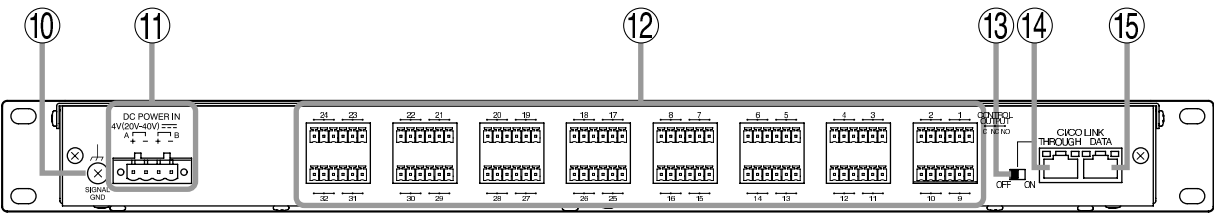
[前面]



1. 制御出力表示灯
[CONTROL OUTPUT 1～32] (緑)
制御出力が ON のときに点灯します。
2. 電源表示灯 [POWER] (青)
電源を入れると点灯します。
3. CPU OFF 表示灯 [CPU OFF] (赤)
使用しません。
4. FAULT 表示灯 [FAULT] (黄)
接続先の SX-2000CI との通信が途絶えたときに点灯します。
5. USB 端子 [USB]
使用しません。
6. RUN 表示灯 [RUN] (緑)
常時、点滅しています。

7. ID スイッチ [ID NUMBER]
使用しません。常時、「1」に設定しておいてください。
※ 工場出荷時は「1」に設定されています。
 8. リセットキー [RESET]
このキーを押すと、SX-2000CO が再起動します。
 9. DIP スイッチ [SETTING]
 - DIP スイッチ 1
動作モードの設定を行います。(参照 P. 15)
ON : 単独動作モードで動作します。
OFF : 通常動作モードで動作します。
 - DIP スイッチ 2～8
使用しません。
- ※ 工場出荷時は、DIP スイッチ 1～8 はすべて OFF に設定されています。

[後面]



10. 機能アース端子 [SIGNAL GND]

本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。ノイズが少なくなることがあります。
※ 安全アースではありません。

11. DC 電源入力端子 [DC POWER IN]

別売の直流電源パネルAD-011 または AD-031B を接続します。電源ユニットに接続するすべての機器の消費電流値を考慮して選定してください。(参照 P. 10)
電源の二重化*をしない場合、A 入力と B 入力の十端子どうし、一端子どうしをそれぞれ接続してください。(参照 P. 11、P. 13)
SX-2000CI に接続した電源ユニットで本機を駆動する場合は、別売の RJ45 端子盤 RM-200RJ を使用して接続します。(参照 P. 12、P. 13)
* 別々の電源を各電源入力に接続する、または 常用電源とバックアップ電源を接続することにより、断線や停電によるシステムダウンを防ぐ方法。

12. 制御出力端子 [CONTROL OUTPUT 1 ~ 32]

リレーを用いたメイク接点出力です。
SX-2000CI からの制御入力起動により、同じチャンネルの制御出力端子がメイクします。
リレーの接点定格は、耐電圧：DC40 V、制御電流：2 mA ~ 300 mA です。

13. CI/CO リンクスルースイッチ [ON/OFF]

OFF で使用してください。
※ 工場出荷時は OFF に設定されています。

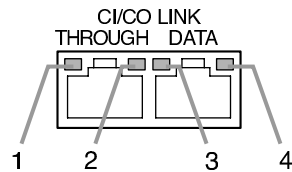
14. CI/CO リンクスルー端子 [CI/CO LINK THROUGH]

使用しません。
※ LED の機能と状態については、下表を参照してください。

15. CI/CO リンクデータ端子 [CI/CO LINK DATA]

SX-2000CI の CI/CO リンクデータ端子に接続します。
本機を駆動する電源をこの端子から供給することはできません。
※ LED の機能と状態については、下表を参照してください。

[CI/CO リンクスルー端子、リンクデータ端子の LED の機能と状態]



	機 能	LED 点灯/点滅 (緑)	LED 消灯	LED 点灯 (橙)
1	CI/CO リンクステータス	通信開始	通信停止	—
2	—	—	—	—
3	CI/CO リンクステータス	通信開始	通信停止	—
4	CI/CO リンク接続確認	—	未接続	接続

接続のしかた

■ 着脱式ターミナルプラグの接続

ご注意

- 精密ドライバー、時計ドライバーは使用しないでください。
ねじ締め付けのとき、トルクが十分にかからず接触不良になる可能性があります。
- より線、シールド線を使用するときは、むきしろ部分にはんだめっきをしないでください。
線材を締め付けたときに、はんだスズが破砕し接触抵抗が高くなるため、接続部の温度が異常に上昇することがあります。
- 1つの端子に2本の線材を接続する場合や信号線を接続する場合などに心線がばらけるのを防ぐためには、絶縁スリーブ付き棒端子で圧着してください。

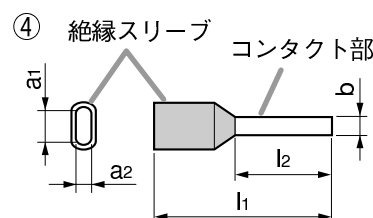
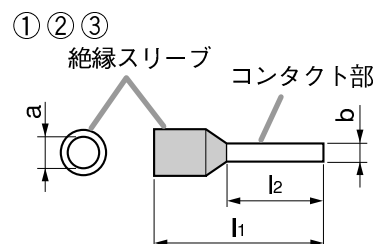
推奨棒端子：信号線用（フェニックス・コンタクト製）

	品番	a	b	l ₁	l ₂
①	AI 0,34-8 TQ	2 mm	0.8 mm	12.5 mm	8 mm
②	AI 0,5-8 WH	2.5 mm	1.1 mm	14 mm	8 mm

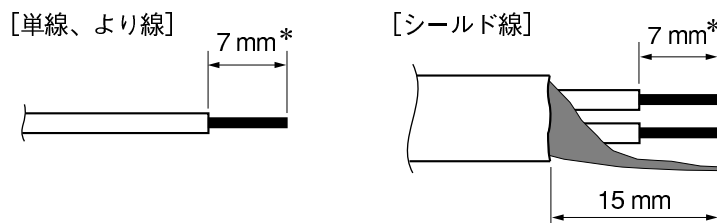
推奨棒端子：電源線用（フェニックス・コンタクト製）

	品番	a	a ₁	a ₂	b	l ₁	l ₂
③	AI 1,5-8 BK	3.4 mm	—	—	1.8 mm	14 mm	8 mm
④	AI-TWIN 2x1,5-8 BK	—	6.6 mm	3.6 mm	2.3 mm	16 mm	8 mm

かしめ工具：CRIMPFOX UD6-4（フェニックス・コンタクト製）



- 線材のむきしろ



* 絶縁スリーブ付き棒端子を使用する場合は8 mm 以上とし、はみ出た分はカットしてください。

- 配線手順

※ 以下は、固定ねじ付きのターミナルの手順です。

1 着脱式ターミナルプラグに線材を接続する。

1-1 端子ねじをゆるめて、線材を差し込む。

1-2 端子ねじをしっかりと締め付ける。

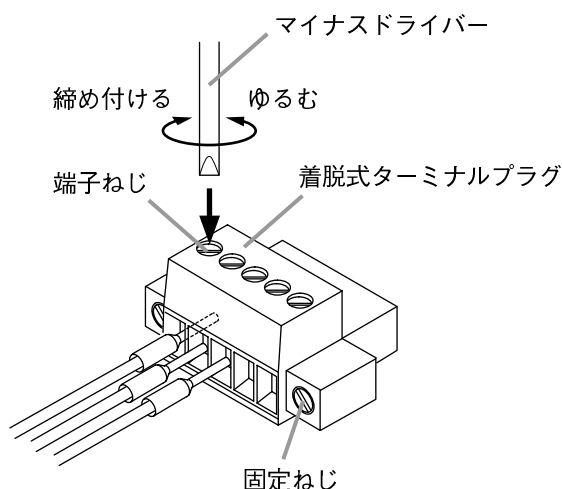
線材を引っ張って抜けないことを確認してください。
抜けたら、端子ねじをゆるめてやり直してください。

2 プラグを機器側のターミナルブロックに差し込む。

3 固定ねじを締め付ける。

ご注意

- 手順の1と2を逆にしないでください。
端子ねじを締め付けるときに、ボードとの接続部のコネクタピンに力が加わり、接触不良になる恐れがあります。
- ターミナルプラグを抜くときは、まっすぐ引き抜いてください。斜め方向に無理に引き抜くと、ターミナルプラグまたはターミナルブロックの破損の原因となります。

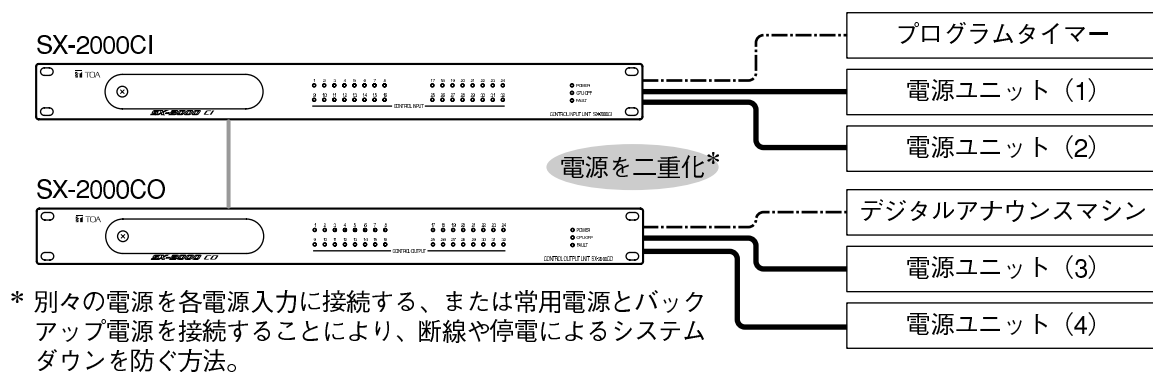


■ 接続例

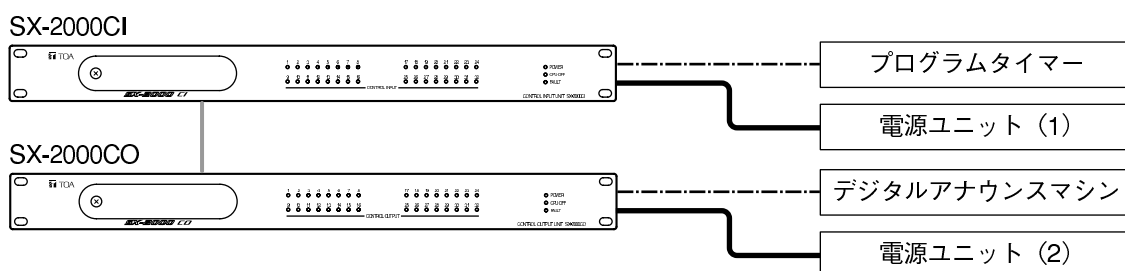
電源およびCI/COリンクの接続のしかたによって4通りあります。

※ 各接続例の参照ページは、電源およびCI/COリンクの接続のしかたについてのものです。

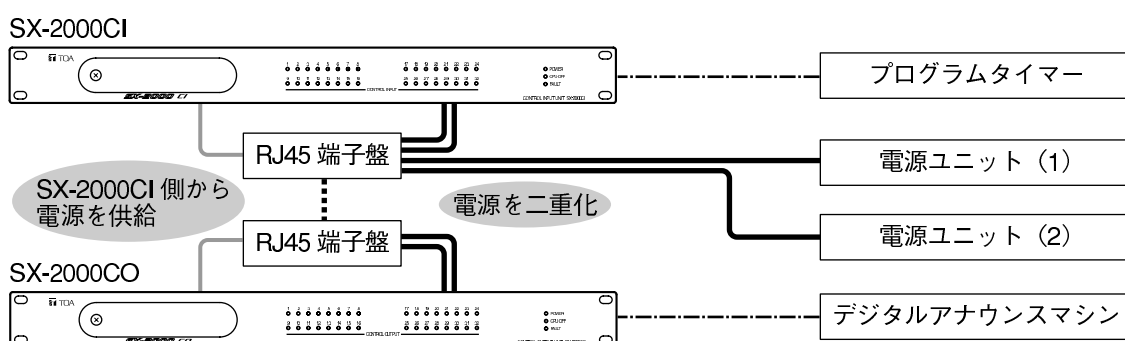
● 接続例1（2台の電源ユニットをSX-2000CIとSX-2000COそれぞれに接続 ■ P. 10、P. 15）



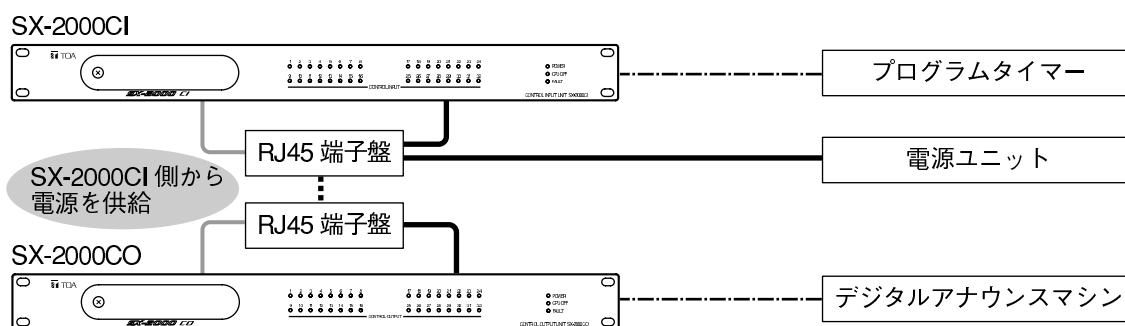
● 接続例2（1台の電源ユニットをSX-2000CIとSX-2000COそれぞれに接続 ■ P. 11、P. 15）



● 接続例3（2台の電源ユニットをSX-2000CIのみに接続 ■ P. 11）



● 接続例4（1台の電源ユニットをSX-2000CIのみに接続 ■ P. 13）



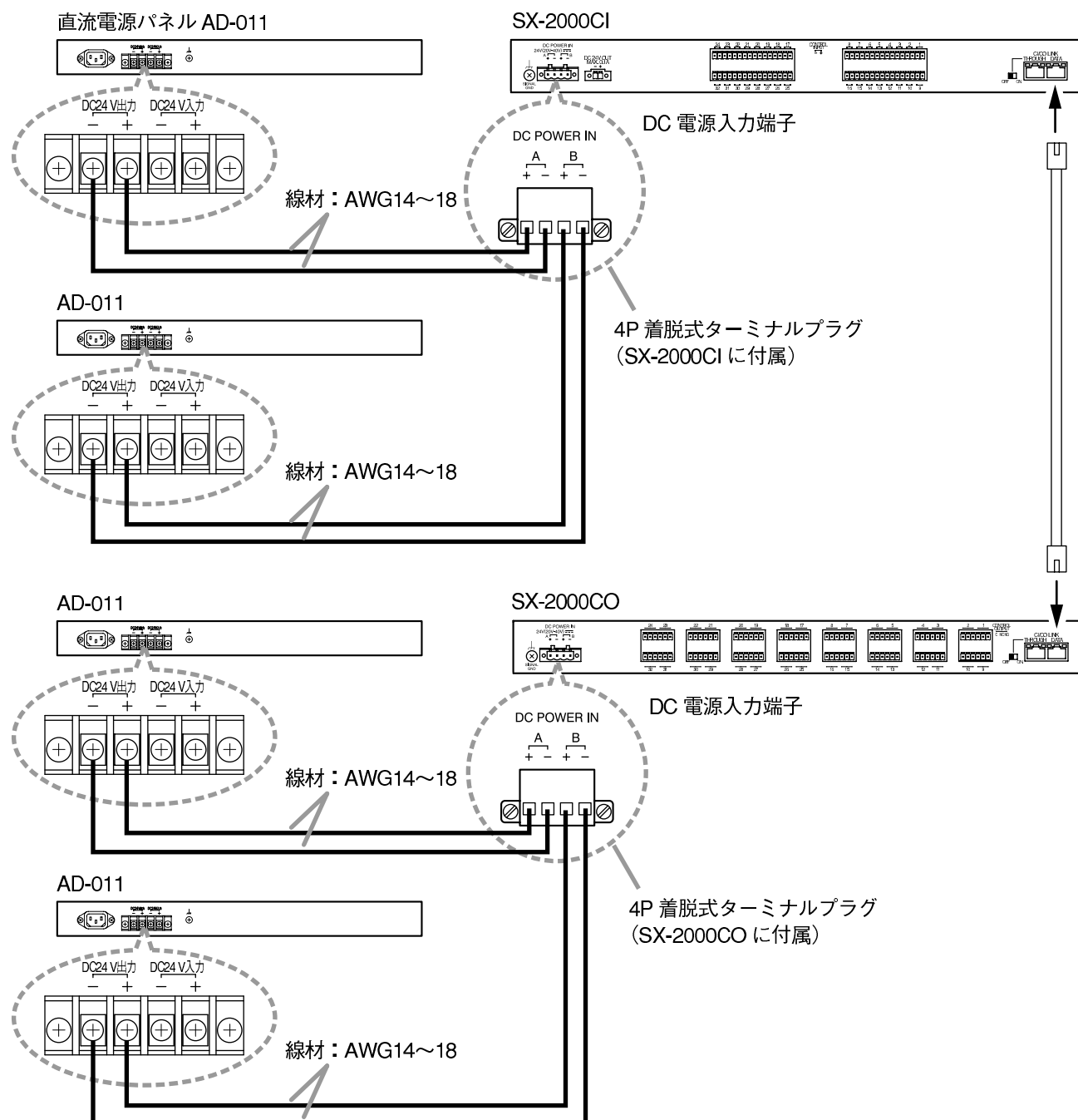
— : CI/CO リンク — : 電源線 : CPEV 線 - - - - : 制御線

■ 電源の接続

別売の直流電源パネルAD-011またはAD-031Bを使用します。電源ユニットに接続するすべての機器の消費電流値を考慮して選定してください。

● 接続例1の場合

1台のSX-2000CIまたはSX-2000COに対して電源ユニットをそれぞれ2台使用します。電源ユニット1台をSX-2000CIまたはSX-2000COのDC電源入力端子A系統に、もう1台をB系統に接続します。片方の電源ユニットが故障または片方の電源ラインが断線になったときでも、もう一方の電源ユニットから電源が供給されるので、システムダウンを防ぐことができます。

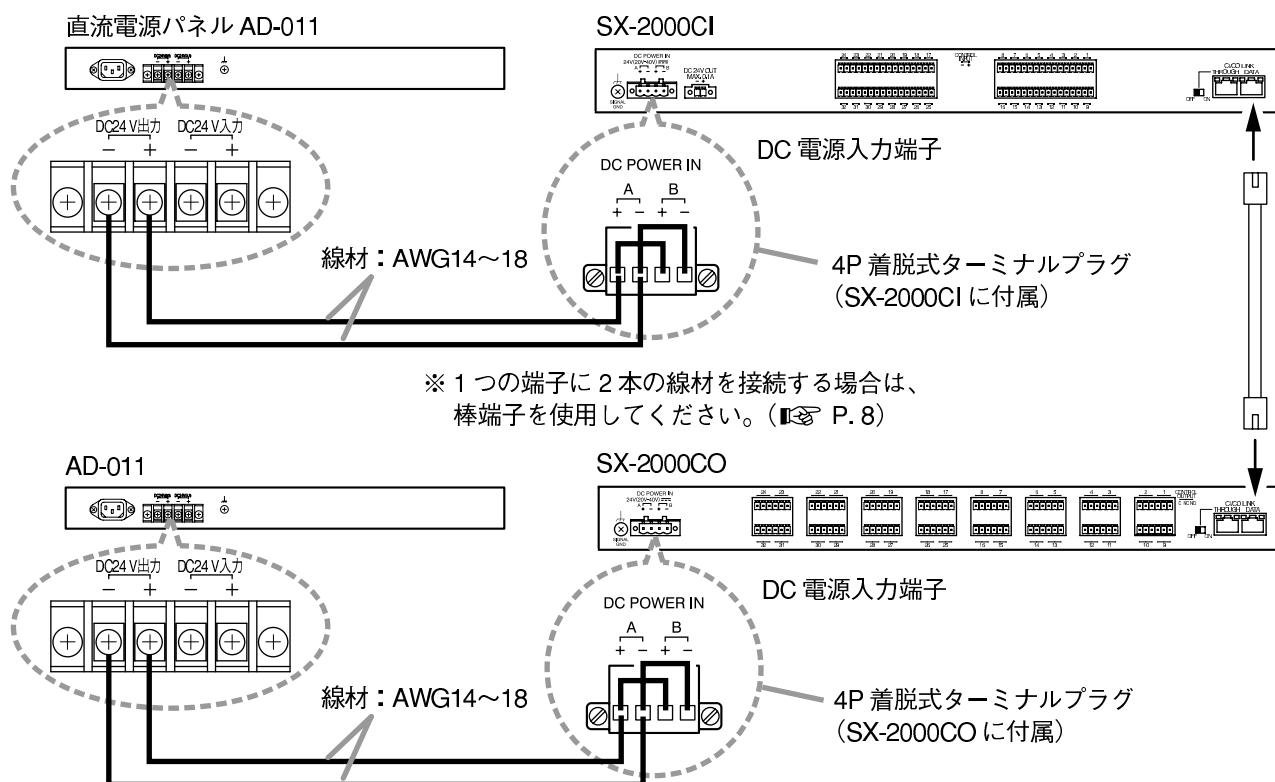


メ モ

電源パネルAD-031B（別売品）を使用するときも同様に接続します。

● 接続例2の場合

1台のSX-2000CIまたはSX-2000COに対し、それぞれ1台の電源ユニットから電源を供給します。
A入力とB入力の+端子どうし、-端子どうしをそれぞれ接続してください。



メモ

電源パネルAD-031B（別売品）を使用するときも同様に接続します。

● 接続例3の場合

2台の電源ユニットをSX-2000CIのみに接続して、SX-2000CIとSX-2000COの両方を駆動することができます。

RJ45 端子盤 RM-200RJ（別売品）を介して、SX-2000CIとSX-2000COのDC電源入力端子どうし、CI/COリンクデータ端子どうしを接続します。(次ページ)

SX-2000CIとSX-2000COを離れた場所に設置するとき、この方法で接続すれば、両方に電源ユニットを設置する必要がありません。

ご注意

電源ユニットを一方の機器のみに接続する場合は、SX-2000CI側に接続してください。

SX-2000CO側に接続すると、SX-2000CIとSX-2000CO間の最大延長距離が短くなることがあります。

[最大延長距離]

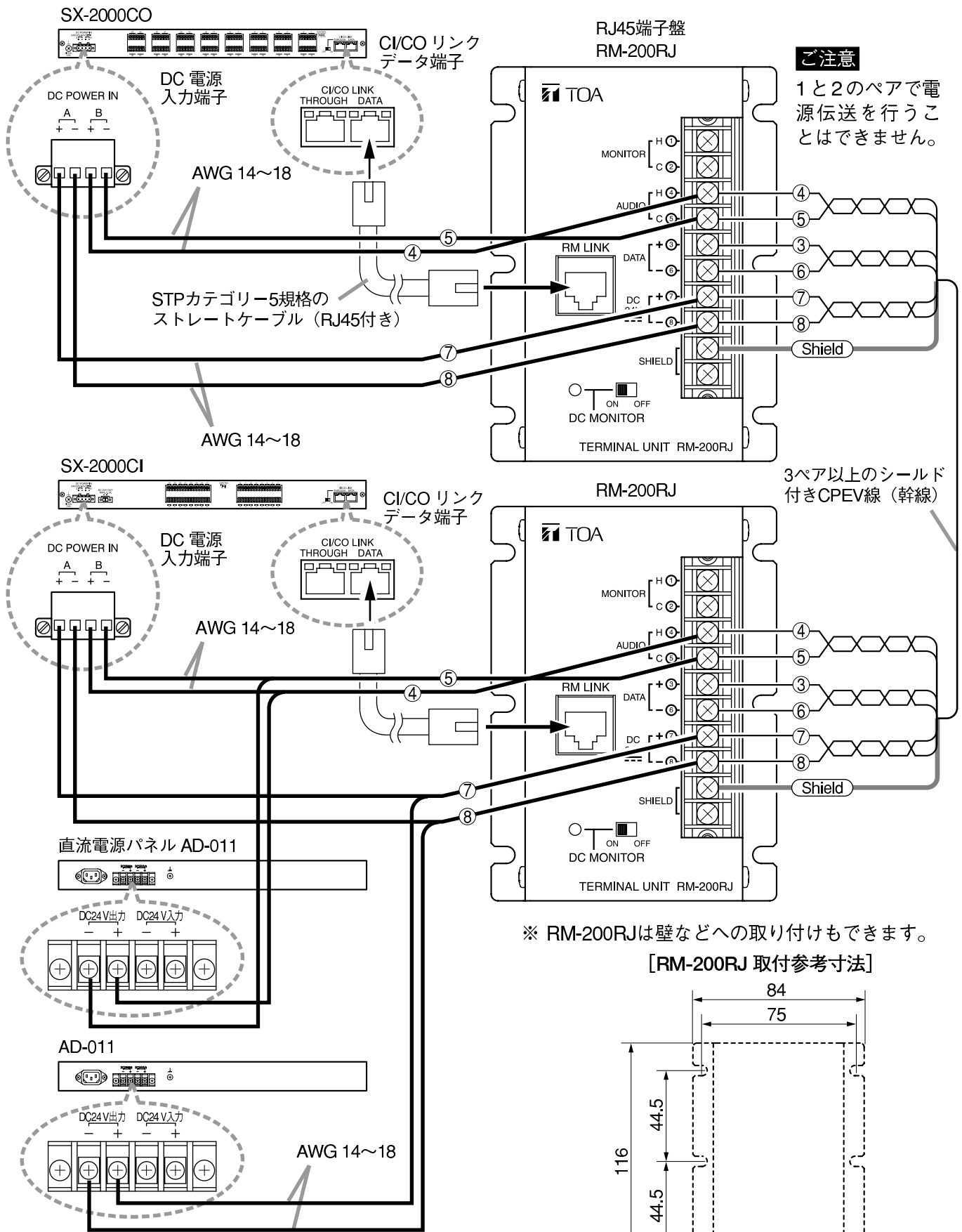
RM-200RJの接続に使用するCPEV線の導体径により、SX-2000CIとSX-2000CO間の最大延長距離が異なります。

SX-2000CI側から電源を供給したときのCPEV線の導体径と最大延長距離は、下表のようになります。

導体径	最大延長距離
φ 0.65 mm	160 m
φ 0.9 mm	320 m
φ 1.2 mm	570 m
φ 0.9 mm を電源線2本並列接続 (CPEV線を3ペア使用)	640 m
φ 1.2 mm を電源線2本並列接続 (CPEV線を3ペア使用)	800 m

[接続のしかた]

STP カテゴリー5規格のストレートケーブル（RJ45 付き）と CPEV 線の配線変換を行う RJ45 端子盤 RM-200RJ（別売品）を使用します。3と6、4と5、7と8をペアとし、RM-200RJの同じ端子どうしを接続します。4と5はB側の電源供給に使用します。



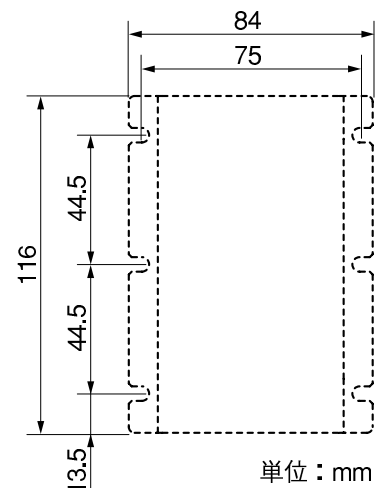
ご注意

1と2のペアで電源伝送を行うことはできません。

3ペア以上のシールド付きCPEV線（幹線）

※ RM-200RJは壁などへの取り付けもできます。

[RM-200RJ 取付参考寸法]



単位：mm

× モ

電源パネル AD-031B（別売品）を使用するときも同様に接続します。

● 接続例4の場合

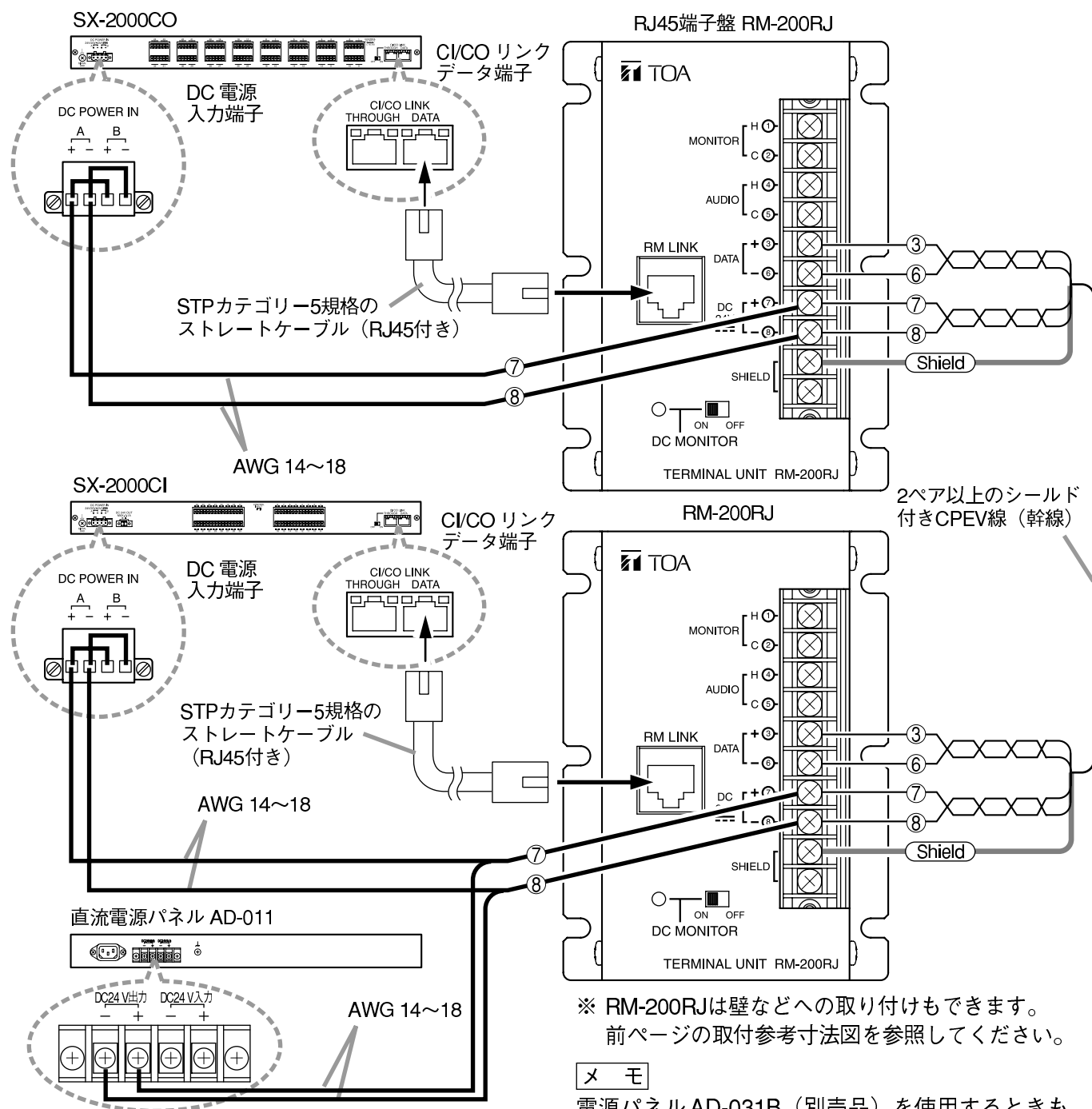
1台の電源ユニットをSX-2000CIのみに接続して、SX-2000CIとSX-2000COの両方を駆動します。
RJ45端子盤RM-200RJ（別売品）を介して、SX-2000CIとSX-2000COのDC電源入力端子どうし、CI/COリンクデータ端子どうしを接続します。
SX-2000CIとSX-2000COを離れた場所に設置するとき、この方法で接続すれば、両方に電源ユニットを設置する必要がありません。

【ご注意】

電源ユニットを一方の機器のみに接続する場合は、SX-2000CI側に接続してください。
SX-2000CO側に接続すると、SX-2000CIとSX-2000CO間の最大延長距離が短くなることがあります。
SX-2000CI側から電源を供給したときのCPEV線の導体径と最大延長距離は、P. 11の表を参照してください。

【接続のしかた】

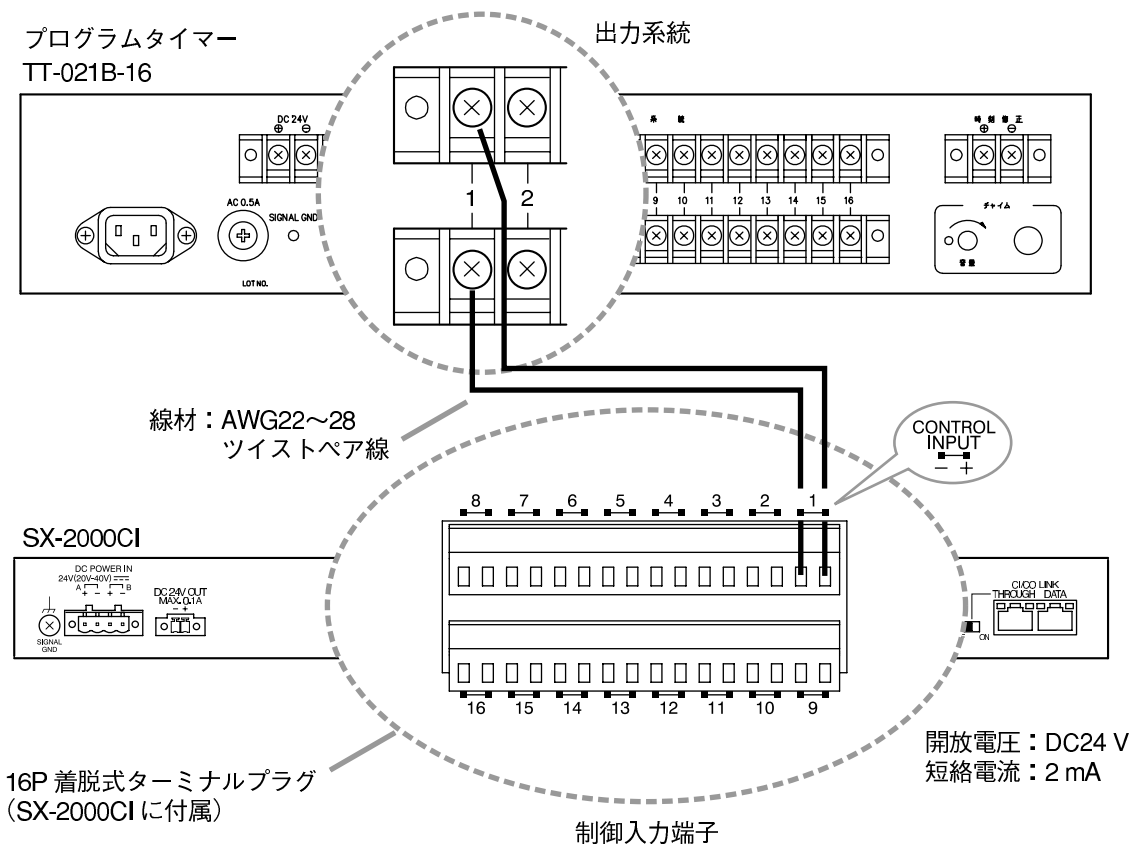
STP カテゴリー5規格のストレートケーブル（RJ45付き）とCPEV線の配線変換を行うRJ45端子盤RM-200RJ（別売品）を使用します。3と6、7と8をペアとし、RM-200RJの同じ端子どうしを接続します。



■ 制御入力端子の接続 (SX-2000CI のみ)

プログラムタイマーに連動して動作させる例です。

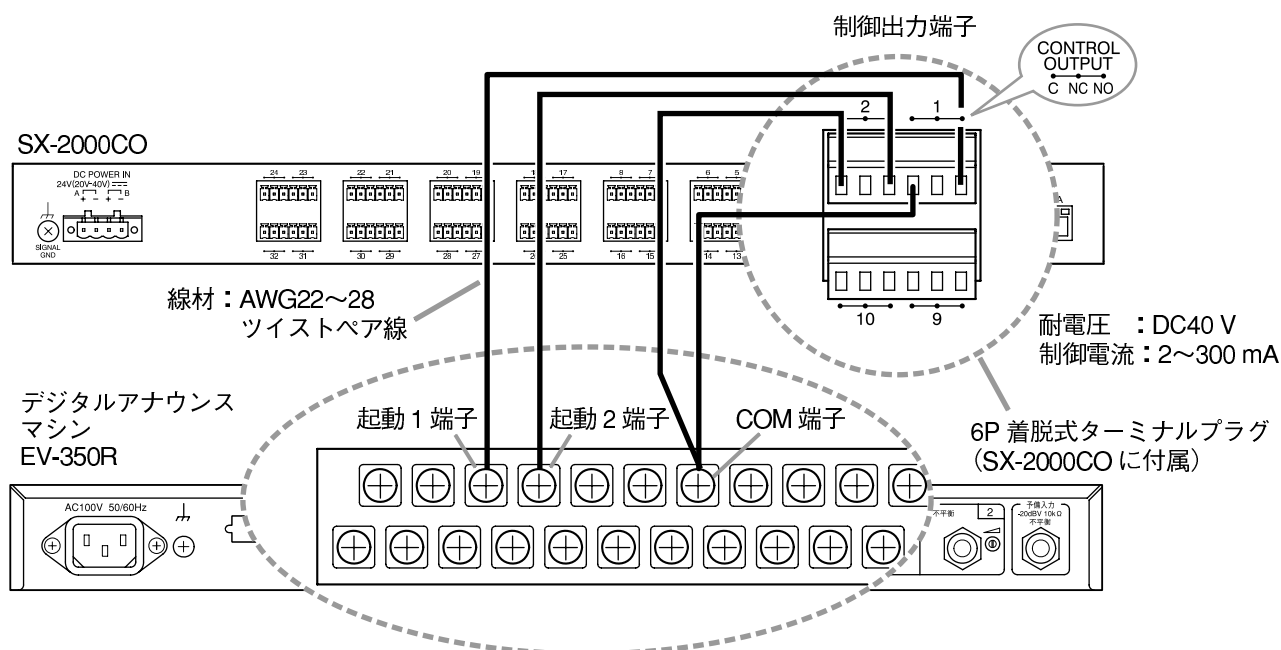
プログラムタイマー TT-021B-16 (別売品) に設定された時刻になると、SX-2000CI は TT-021B-16 からの制御出力 (メイク接点) を受けて起動します。



■ 制御出力端子の接続 (SX-2000CO のみ)

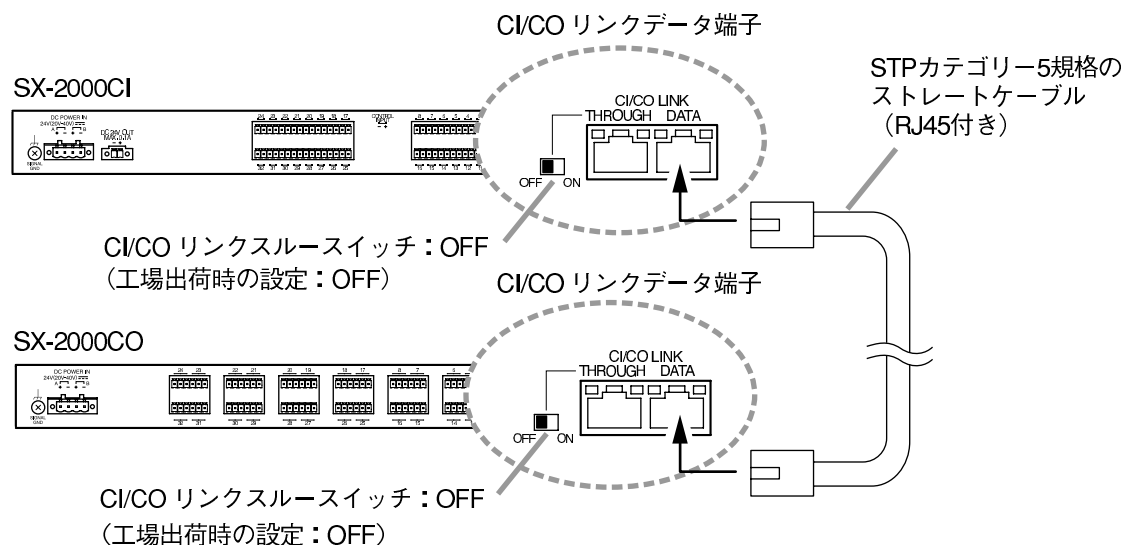
外部の音源機器をリモート起動する例です。

SX-2000CO の制御出力がメイクすると、デジタルアナウンスマシン EV-350R (別売品) を起動します。



■ CI/CO リンクの接続 (P. 9 の接続例 1、2 の場合)

SX-2000CI と SX-2000CO の CI/CO リンクデータ端子どうしを接続します。
接続には、STP カテゴリー 5 規格のツイストペアケーブル (RJ45 付き) を使用します。



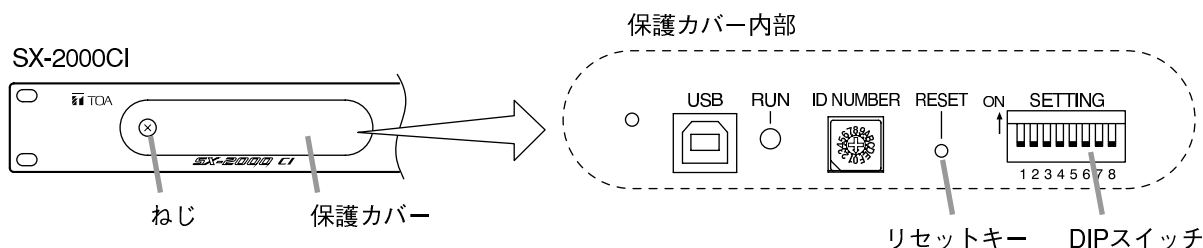
シールド付き CPEV 線 (データ線 1 対) を使用し、RJ45 端子盤 RM-200RJ (別売品) を介して、接続することもできます。

■ ご注意

CI/CO リンクの総延長距離は 800 m 以内にしてください。

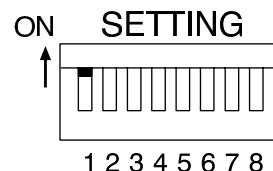
設定のしかた

■ 単独動作モードの設定



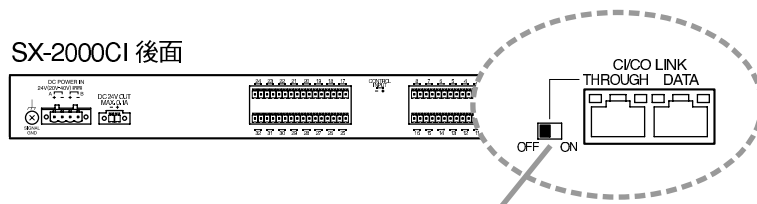
※ 図は SX-2000CI の例です。SX-2000CO も同様です。

- 1 SX-2000CI、SX-2000CO 前面の保護カバーを取り外す。
プラスドライバーでねじを外して、保護カバーを取り外します。
- 2 SX-2000CI、SX-2000CO の DIP スイッチ 1 を ON にする。
※ 工場出荷時の DIP スイッチ 1 は OFF に設定されています。



3 SX-2000CI、SX-2000CO 後面のリンクスルースイッチを OFF にする。

※ 工場出荷時のリンクスルースイッチは OFF に設定されています。



CI/CO リンクスルースイッチ：OFF

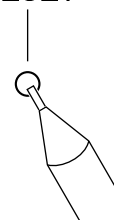
※ 図はSX-2000CIの例です。SX-2000COも同様です。

4 SX-2000CI、SX-2000CO 前面のリセットキーを押す。

SX-2000CI、SX-2000CO が再起動します。

5 保護カバーを元どおりに取り付ける。

RESET



ご注意

SX-2000CI または SX-2000CO を単独動作モードで使用するときは、SX-2000AO に接続しないでください。システムが正常に動作しなくなります。

■ 制御入力の優先制御の設定（SX-2000CI のみ）

SX-2000CI 前面の保護カバー内（前ページ参照）にある DIP スイッチ 3 と 4 の組み合わせによって、制御入力の優先制御を行うことができます。

優先制御の種類	DIPスイッチ 3	DIPスイッチ 4	DIPスイッチ の図	参照ページ
優先制御なし （工場出荷時の設定）	OFF	OFF		P. 17
端子番号優先	ON	OFF		P. 17
後取り優先	OFF	ON		P. 18
先取り優先	ON	ON		P. 18

ご注意

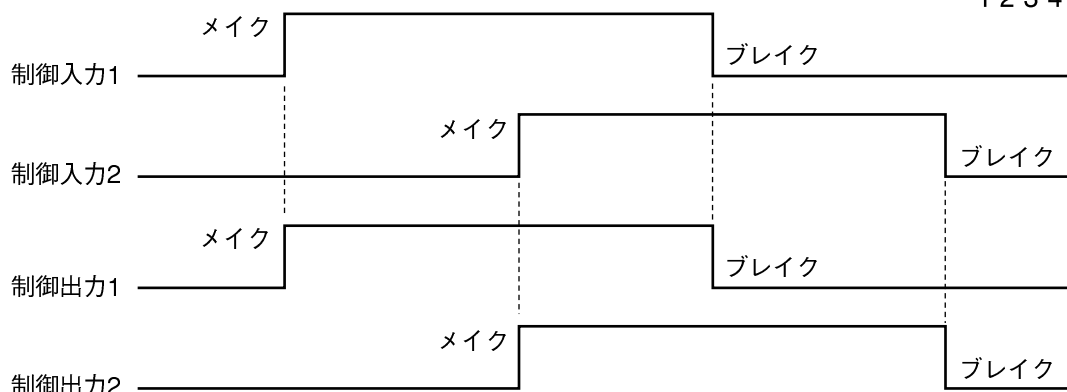
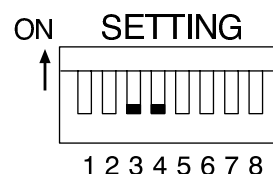
- DIP スイッチの設定を変更した後は、必ず保護カバー内のリセットキーを押して、SX-2000CI を再起動させてください。
- 複数の制御入力をメイクした状態で電源を投入したり、再起動したりすると、その時点でメイクされている制御入力については、端子番号の数字が小さいものから順番にメイクしたものととして動作します。後取り優先の場合は端子番号の数字が大きい制御入力の優先度が一番高くなり、先取りの場合は端子番号の数字が小さい制御入力の優先度が一番高くなります。

● 優先制御なし (DIP スイッチ 3 : OFF、DIP スイッチ 4 : OFF)

優先制御をしないモードです。(工場出荷時の設定)

例えば、制御入力1がメイクしているときに、制御入力2がメイクすると、制御出力1がメイクした状態のまま、制御出力2もメイクします。

制御入力3～32も同様です。



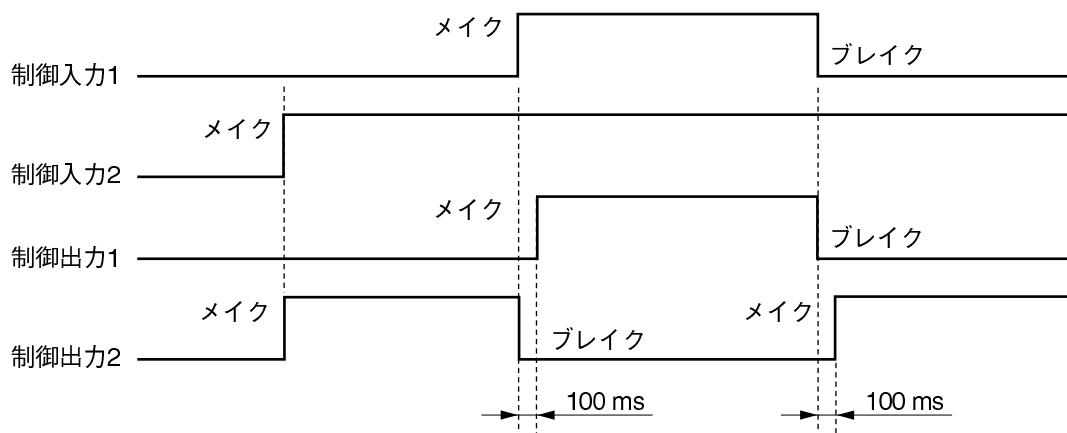
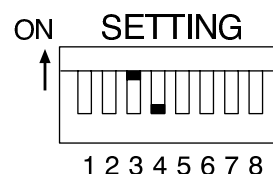
● 端子番号優先 (DIP スイッチ 3 : ON、DIP スイッチ 4 : OFF)

制御入力の端子番号の数字が小さいほど、優先度が高いモードです。

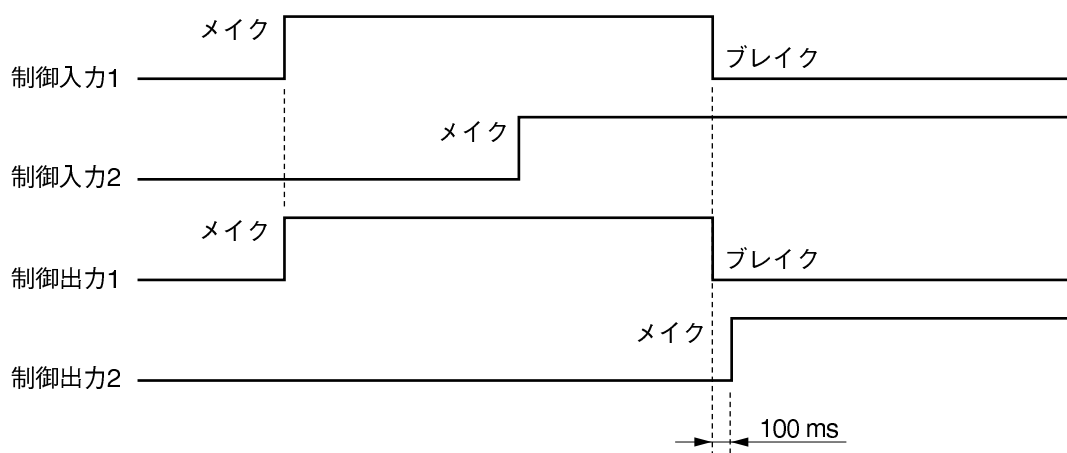
例えば、制御入力2がメイクしているときに、制御入力1がメイクすると、制御出力2はブレイクします。

制御入力1がブレイクすると、制御出力2がメイクします。

制御入力3～32も同様です。複数の制御出力がONにならないよう100 msの待ち時間を設けています。



制御入力1がメイクしている間は、制御入力2は割り込めません。制御入力1がブレイクすると、制御出力2がメイクします。

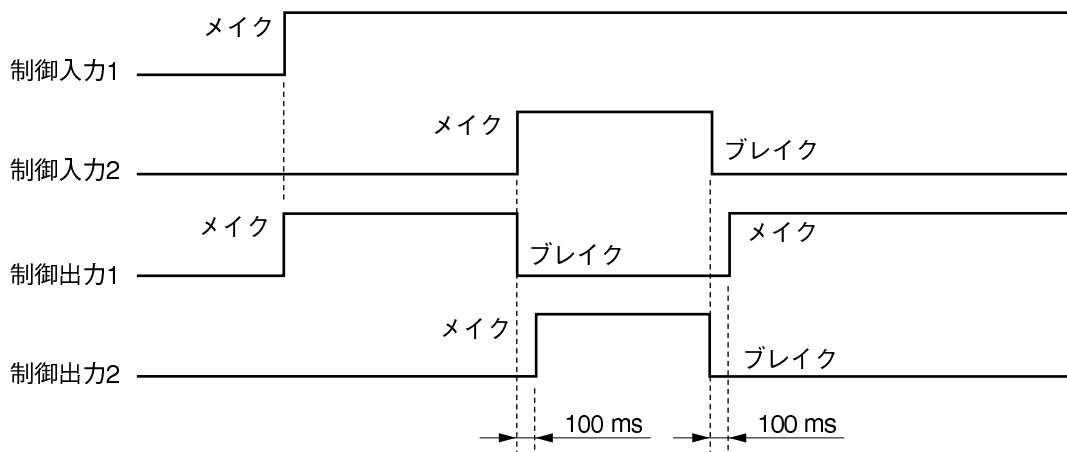
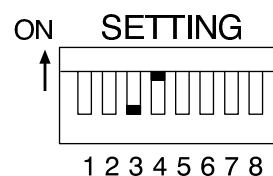


● 後取り優先 (DIP スイッチ 3 : OFF、DIP スイッチ 4 : ON)

後から入力された制御入力割り込むモードです。

例えば、制御入力1がメイクしているときに、制御入力2がメイクすると、制御出力1はブレイクします。制御入力2がブレイクすると、制御出力1がメイクします。

制御入力3～32も同様です。複数の制御出力がONにならないよう100 msの待ち時間を設けています。



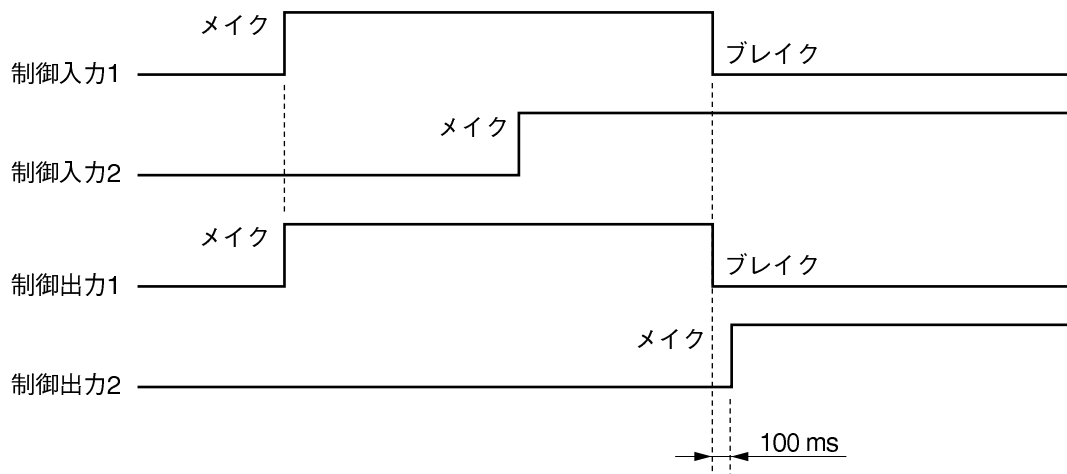
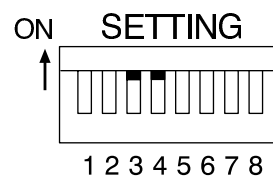
● 先取り優先 (DIP スイッチ 3 : ON、DIP スイッチ 4 : ON)

先に入力された制御入力の優先度が最も高いモードです。

例えば、制御入力1がメイクしている間は、制御出力2はメイクしません。

制御入力1がブレイクすると、制御出力2がメイクします。

制御入力3～32も同様です。複数の制御出力がONにならないよう100 msの待ち時間を設けています。



仕 様

■ 制御入力ユニット SX-2000CI

電	源	適合電源：AD-011、AD-031B DC24 V（動作範囲：DC20～40 V）、2系統入力による電源二重化可能
消 費 電	流	0.7 A 以下（電源動作範囲での最大値） 0.55 A 以下（DC24 V 時）
表 示	部	電源表示灯、制御入力表示灯（32）、CPU OFF 表示灯、FAULT 表示灯
制 御 入	力	32 入力、無電圧メイク接点入力、開放電圧：DC24 V、短絡電流：2 mA フォトカプラー入力、着脱式ターミナルブロック（16P）
優 先 制 御		優先制御なし、端子番号優先、後取り優先、先取り優先
CI/CO リンク	コ ネ ク タ ー	RJ45 コネクター
	接 続 線	幹線：シールド付き CPEV 線*またはシールド付き LAN 用カテゴリ 5 ツイストペアケーブル（CAT5-STP） * 各ユニットに電源ユニットを接続する場合：データ線 1 対 SX-2000CI のみに電源ユニットを接続する場合： 電源の二重化をするときは、データ線 1 対 + 電源線 2 対 電源の二重化をしないときは、データ線 1 対 + 電源線 1 対 支線：シールド付き LAN 用カテゴリ 5 ツイストペアケーブル（CAT5-STP）
	最 大 延 長 距 離	800 m
	最 大 遅 延 時 間	300 ms
DC24 V 出力部	コ ネ ク タ ー	着脱式ターミナルブロック（2P）
	最 大 給 電 電 流	100 mA
	出 力 電 圧	DC 24 V ± 10 % 以内
使 用 温 度 範 囲		0 ～ 40℃
使 用 湿 度 範 囲		35 ～ 80 % RH（ただし、結露がないこと）
仕 上 げ		パネル：アルミ、黒（マンセル N1.0 近似色）、アルマイト染色 ケース：表面処理銅板
寸 法		482（幅）× 44（高さ）× 331.5（奥行）mm
質 量		3.6 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

着脱式ターミナルプラグ（16P）…………… 4 着脱式ターミナルプラグ（2P）…………… 1
着脱式ターミナルプラグ（4P）…………… 1 ラック取付ねじ（平座金付き）5×12 …… 4

● 別売品

直流電源パネル：AD-011、AD-031B
RJ45端子盤：RM-200RJ

■ 制御出力ユニット SX-2000CO

電	源	適合電源：AD-011、AD-031B DC24 V（動作範囲：DC20～40 V）、2系統入力による電源二重化可能
消	費	電
流		0.34 A 以下（電源動作範囲での最大値） 0.29 A 以下（DC24 V 時）
表	示	部
制	御	入
力		電源表示灯、制御出力表示灯（32）、CPU OFF 表示灯、FAULT 表示灯 32 出力、無電圧メイク接点出力、リレー接点出力（耐電圧：DC40 V、 制御電流：2～300 mA）、着脱式ターミナルブロック（6P）
CI/CO リンク	コ	ネ
	ク	タ
	ー	
	接	続
	線	RJ45 コネクター 幹線：シールド付き CPEV 線*またはシールド付き LAN 用カテゴリ 5 ツイストペア ケーブル（CAT5-STP） * 各ユニットに電源ユニットを接続する場合：データ線 1 対 SX-2000CI のみに電源ユニットを接続する場合： 電源の二重化をするときは、データ線 1 対 + 電源線 2 対 電源の二重化をしないときは、データ線 1 対 + 電源線 1 対 支線：シールド付き LAN 用カテゴリ 5 ツイストペアケーブル（CAT5-STP）
	最	大
	延	長
	距	離
		800 m
最	大	遅
遅	延	時
時	間	300 ms
使	用	温
度	範	囲
0	～	40 ℃
使	用	湿
度	範	囲
35	～	80 %RH（ただし、結露がないこと）
仕	上	げ
パ	ネ	ル
：		アルミ、黒（マンセル N1.0 近似色）、アルマイト染色
ケ	ー	ス
：		表面処理銅板
寸	法	482（幅）× 44（高さ）× 331.5（奥行）mm
質	量	3.6 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

着脱式ターミナルプラグ（6P）…………… 16 ラック取付ねじ（平座金付き）5×12 …………… 4
着脱式ターミナルプラグ（4P）…………… 1

● 別売品

直流電源パネル：AD-011、AD-031B
RJ45 端子盤：RM-200RJ



TOA お客様相談センター	
商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関する ご相談にお応えします。 受付時間 9:00～17:00（土日、祝日除く）	フリーダイヤル（無料電話） TEL. 0120-108-117 TEL. (0797) 72-7567 FAX. (0797) 72-1090

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

133-22-233-70